

中国 パートナーシップが合法的ブドウ栽培を支援し知的財産を保護

[FreshPlaza](#) 2024年12月6日

ブルームフレッシュ™社は、世界中の生食用ブドウ生産者に同社の品種のライセンスを供与し、技術、販売、品質及び法的な側面での支援を提供している。2024年の6月と8月には、中国の雲南省と四川省で初の農場見学会を開催し、中国のライセンス供与先(ランセンシー)候補者達に生食用ブドウの品揃えを紹介した。

同社は現在、中国での新たな主要ランセンシーとして、煜謙(上海)農業科技発展有限公司、深圳百果園種業有限公司(パゴダ社)、^{チエフンガオ}川高(広州)農業有限公司及び果雲科技有限公司(フルッタクラウド社)を関係者に紹介している。これらの組織は、中国全土のより多くの生産者が保護された植物品種のライセンスを取得する機会を開く。

ブルームフレッシュチャイナ社の総経理(執行役員)であるデビッド・スミス氏は、「弊社は新しい主要ライセンスと協力することで、弊社だけでなく、生産者や弊社が営業するコミュニティにも利益をもたらすトリプルウィンが実現することを目指している。それにより、中国全土の生産者が、弊社の世界中のライセンスが長年にわたって享受してきたのと同じ利益にアクセスできるようになる」と述べている。

スミス氏は権利侵害に関しても確固たる姿勢を示し、「弊社はライセンスとともに、侵害に対して断固たる措置を講じ、合法的に弊社の品種を植える人々の権利を保護することに引き続き取り組む」と述べた。

同社の知的財産とライセンスの利益を保護するために、同社は権利を有する品種や商標を無断で使用している苗木業者や生産者に対して法的措置を講じており、行政措置、家宅捜索、民事訴訟、インターネット上の削除手続き等を開始している。過去2年間に、雲南省、江蘇省、陝西省、河北省、広東省で、違反者に罰金が科され、違法なブドウの木が除去が命じられる等の執行手続きを成功裏に完了した。

同社は、権利を有するブドウ品種「IFG Six」(商標名「スイートサファイア」)の植物品種育成者権を特に重視しており、ライセンス無しでこの品種を栽培している生産者や種苗業者を引き続き取り締まっている。侵害者は、盗んだ知的財産を通じて不法に利益を得、知的財産権の使用に対して支払いを行った正当なライセンスに対して不公正な競争を引き起こす。

権利を侵害した質の悪い果実は、認可された高品質な果実の市場に悪影響を及ぼし、合法的な生産者が得る価格に影響を与える。侵害者は、認定された植物材料や、技術サポート及び品質保証システムの利益を享受できない。権利侵害の果実の品質は、同社が定めるライセンスを得た果実の仕様と一致しないため、消費者を欺くことにもなる。

ブルームフレッシュ社は中国で、16の生食用ブドウ品種の育成者権と多くの登録商標を獲得している。

(翻訳は情報の提供を目的としており、特定の企業や製品を推奨するものではありません。)